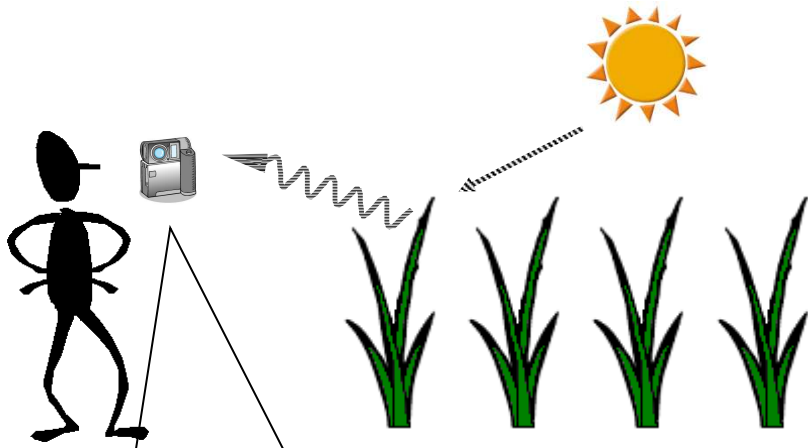
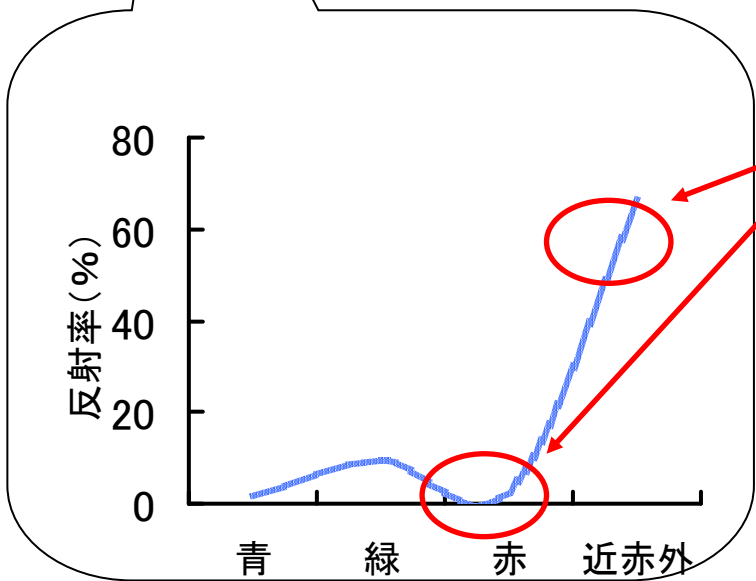


# 分光放射計を用いた水稻の収量推定

光学センサーの一種である分光放射計を使って非破壊・非接触で省力に水稻の収量を推定できます。



幼穂形成期に水稻の太陽光の反射を分光放射計で波長別に測定します。



反射の多い近赤外域と少ない赤色の反射率から水稻の活性が分かります(近赤外と赤の差が大きい方が活性が高い)。



幼穂形成期

収穫期

求めた水稻の活性とその後の穂肥施用量, 予想される気象要因から水稻の収量を推定できます。